

Rotary



SENDAI MIYAGINO

Weekly report

No.881

2018-2019 年度
仙台宮城野口ロータリークラブ

例会場/ ホテルメトロポリタン仙台
仙台市青葉区中央 1-1-1 TEL.022-268-2525
例会日/ 毎木曜日 12:30~13:30
事務所/ ホテルメトロポリタン仙台内
TEL 022-268-3243 fax022-268-3296
Email : miyagincrc@dune.ocn.ne.jp



インスピレーションになるう

通算 1047 回 例会 2018-19 年度 第 13 回 10 月 4 日号

- ◇ 開会点鐘
- 1. ロータリーソング 君が代・奉仕の理想
- 2. ゲスト及びビジター紹介 親睦委員長
- 3. 会長挨拶 千葉 健 会長
- 4. 幹事報告 小原喜公夫 幹事
- 5. ニコニコBOX S・BOX委員長
- 6. 出席報告 出席委員長
- 7. 卓話 米山奨学生
- 8. ロータリーソング 四つのテスト
- ◇ 閉会点鐘

本日の予定
仙台泉 RC 米山カウンセラー
影山 正雄 様
米山奨学生 宋 洪叶 さん
「感動しているカルチャーショック」

例会予定
10月11日(木) 移動例会「いのちの電話」
卓話：仙台いのちの電話理事長 飯岡智様
10月18日(木) 通常例会・会員卓話
卓話：会員卓話（森川会員・小原会員）
10月25日(木) 親睦夜間例会「お月見会」

9月20日幹事報告

- ・10月11日は「仙台いのちの電話」移動例会です。
- ・11月3日(土) 在仙11RC 親善ゴルフ大会が開催されます。当クラブが担当 RC となります、多くの皆様のご参加とご協力を宜しくお願い致します。
- ・仙台青葉 RC 卓話のご案内
田中作治 RI 元会長の卓話のご案内を頂いております。
10月31日(水) 12:15~13:45
ホテルメトロポリタン仙台
ビジターフィー 3300 円
お申し込みは、事務局までお願い致します。

10月のロータリーレート 1\$=112円
10月は「経済と地域社会の発展月間」
「米山月間」 です

10月のお誕生日
おめでとうございます！！
18日 森川 昭正 会員



★9/20 ニコニコBOX
★千葉 健 会長 …本日の会員卓話、松井会員、高橋会員、宜しくお願い致します。
★松原 雄介 会員 …9/16に未承認つりっこクラブを、大泉会員、本川会員と行いました。釣果は今一つでしたが、子供も楽しめるいい釣り大会になりました。

「私の履歴書」

松井歯科医院 院長 松井 有紀 会員

生年月日は昭和 28 年 9 月 24 日生まれで、65 歳になります。生まれ育ったところは瑞鳳殿のある、霊屋下で、高校まで当地で過ごしました。大学は東北歯科大学（現奥羽大学）に入学、卒業後は東北大学歯学部第 2 口腔外科に入局し臨床、研究の日々を過ごして参りました。その後、津山町の町立歯科診療所にご縁があり退局し勤務することになりました。平成元年より現地で開業し、29 年が経ちます。

ロータリークラブへの入会のきっかけは、パストガバナーである 加藤 昭 先生からお誘い頂き、仙台宮城野 RC の創立メンバーとして入会致しました。

私は以前より医療機関は、とにかく温室の中で守られ、仲間内との付き合いに偏りがちになり、井の中の蛙の傾向があると感じておりました。RC への入会を機に他業種の方々との交流を持ち、見聞を広げることができればと思いい入会することに致しました。会員の皆様方には何かとご迷惑をお掛けしながらも現在に至っております。

RC に入会していなければ日常ではお会いすることができないような方々との出会いがあり、メンバーの皆様とも楽しい時間を共有することができ、とても感謝を致しております。

現在では、出席免除の年齢となりましたが、これからも宜しくお願い致します。

「最近の異常気象をどう考えるのか」

株式会社ミカド金属 代表取締役会長 高橋 良一 会員

2015 年 12 月国連気候変動枠組み条約締約国会議で「パリ協定」が採択された。工業化以降の世界全体平均気温上昇を 2 度下回る水準に留める（2 度目標）、正味の排出量ゼロ（人為的な温暖化ガス排出と森林などの吸収を均衡）、すべての国は温暖化ガス削減の自主目標を立てる。5 年ごとに見直しするといった内容で、各国の内容はバラバラで実現性は不確か。

人類が CO₂ を排出し続ける限り長期的な気温上昇は続く。CO₂ 排出をゼロにしない限り気温は安定しない。

2 度目標達成の為に排出削減シナリオは国連気候変動に関する政府間パネル（IPCC）がパリ協定以前にまとめており、2100 年に正味の排出量がゼロ以下となっているが、大量のマイナス排出に依存したシナリオだ。マイナス排出の主力はバイオエネルギーの導入と排出される CO₂ を回収して地中に貯留する「BECCS」という技術。しかし現時点では全く実用化されておらず、大きな問題も抱えている。しかしこれが行き詰まれば、2 度目標は破城し長期的に気温上昇が続くことになる。

東京大学名誉教授 茅陽一教授らが提案する新たな目標は「大量のマイナス排出に依存しない CO₂ ゼロ排出」人為的な排出をゼロにすることだ。キーになるのは発電、運輸、鉄鋼からの CO₂ 排出を削減する仕組み。

発電では、化石燃料をほぼゼロとし太陽光や風力を大幅に増やす必要がある。運輸は、大型トラック、船舶、飛行機のバイオ燃料の利用。鉄鋼は、高炉・転炉中心であるが、脱炭素化にするため水素による直接還元か電気分解とし、これにかかる大量の電力を再生エネなどの脱炭素にする必要がある。

9/27 例会報告

親睦家族例会「花 座」報告



9 月 27 日に移動例会 親睦家族例会が「魅知国定席 花座」で、会員 23 名、ご家族他 4 名、事務局秋田さん含め計 28 名の参加で開催されました。当日は、あいにくの天候でしたが、澤田会員の奥様ご紹介の美味しいお弁当、立川幸太さんによる落語&ジャズトリオによる演奏により、とても楽しい時間を過ごす事が出来ました。

次回の親睦夜間例会「お月見会」（10 月 25 日開催）に向けて、楽しい例会になるように準備して参ります。

親睦委員長 本川 武志